

授業科目

解剖学

担当教員名 澤田 純明	対象学年	1	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	

授業の概要

骨系、筋系、神経系、循環器系、内臓系について、それぞれを構成する器官の形態と構造を学習する。

授業の目的

人体を構成する各器官の位置と形態を系統別に理解し、解剖学基礎知識を修得することを目的とする。

学習目標

1. 骨の構造や発生について総論的に学習し、骨格全体の成り立ちを把握するとともに、頭蓋・脊柱・胸郭・四肢骨の特徴について理解する。
2. 骨格筋の一般的な構造と機能および神経支配を理解する。
3. 脳と脊髄の構造を理解し、脳神経・脊髄神経の基本構成を総論的に把握する。また、自律神経系について理解する。
4. 心臓・動脈・静脈・リンパ系の諸器官について、形態的特徴と構造、全身の分布、他の器官系との関連を理解する。
5. 消化管（口腔、咽頭、食道、胃、小腸、大腸）と消化腺（唾液腺、肝臓、膵臓）の形態と構造を理解する。
6. 気道を構成する鼻腔・咽頭・喉頭・気管・気管支と、ガス交換に関与する肺の構造を理解する。
7. 尿生殖器を構成する各器官の形態、構造、位置を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	解剖学総論	講義	澤田 純明
2	骨系	講義	澤田 純明
3	筋系	講義	澤田 純明
4	神経系	講義	澤田 純明
5	循環器系	講義	澤田 純明
6	消化器系	講義	澤田 純明
7	呼吸器系	講義	澤田 純明
8	尿生殖器系	講義	澤田 純明

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	入門人体解剖学 改訂第5版	藤田恒夫	南江堂	2012年	5,000円+税	
参考書						
その他の資料	授業プリントの配布					

評価方法

期末試験（100点満点）により成績を評価する。

履修上の留意点

短期間で広範囲を学習するため、予習と（特に）復習が重要となる。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー

月曜12:00~14:00、火・水・木曜12:10~13:10

連絡先

澤田純明 研究室 GA401 メール junmei-sawada@nuhw.ac.jp